



ZERO CARBON CITY TOKOROZAWA



マチごとゼロカーボン市民会議（第4回）
2022年11月27日

テーマ：地域での連携からゼロカーボンを考える

グループワーク 結果の説明

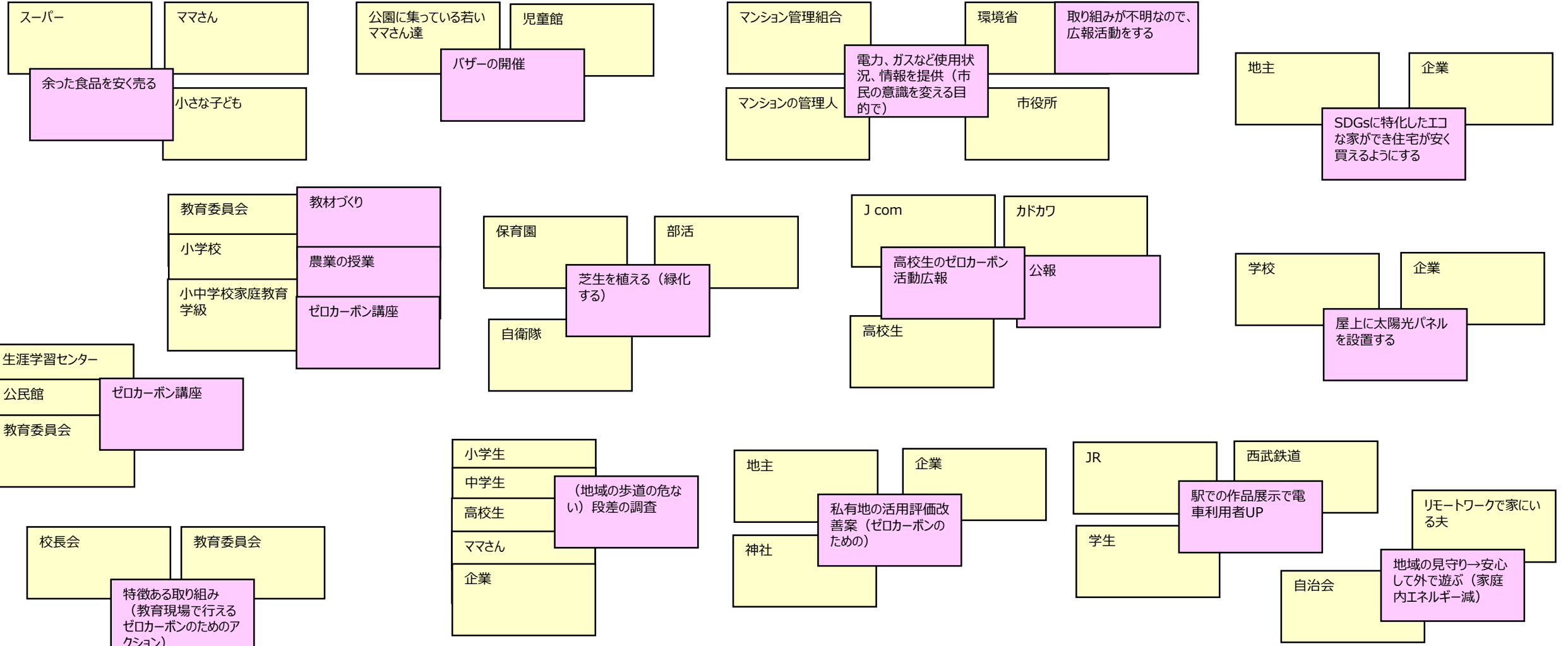
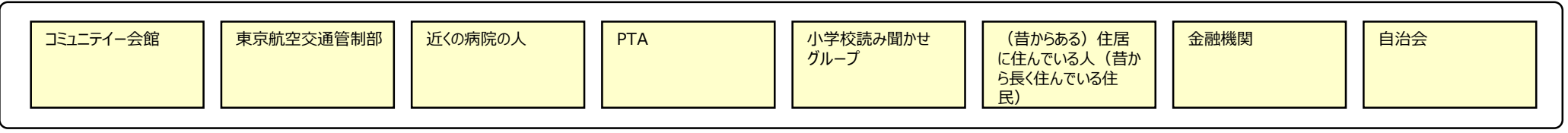


- ※ 黄色のポストイットは「ステークホルダー（関係者）」を書いたものです
- ※ 桃色のポストイットは「ステークホルダー（関係者）の連携で実施できるアイデア」を書いたものです
- ※ 柿色のポストイットは、会議中もしくは会議後に補足説明するために加えたものです
- ※ 水色の☆印は、グループで最も対話が深まった（イチオシ）「課題への方法（対策）」です。進行状況によりイチオシのないグループもあります。

マチごとゼロカーボン市民会議（第4回）

テーマ：地域での連携からゼロカーボンを考える

グループ1



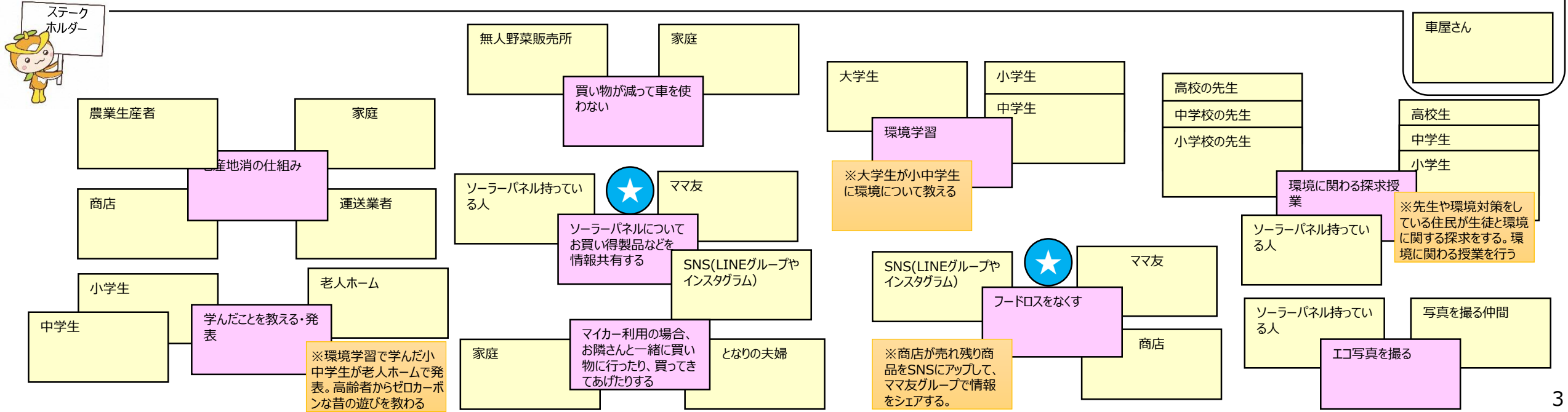
マチごとゼロカーボン市民会議（第4回）

テーマ：地域での連携からゼロカーボンを考える

グループ2



大学生	PTA	大学の先生	防大に通っている大学生	日芸に通っている大学生	病院	SNS(LINEグループやInstagram)	無人野菜販売所	となりの夫婦	町内会
高校生	幼稚園生	高校の先生	秋草学園に通っている学生	早大所沢キャンパスに通っている大学生	医療従事者	仕事を辞めて家にいる高齢者	農業生産者	運送業者	民生委員
中学生	幼稚園の先生	中学校の先生	家庭	車を持っていない人	病院に入院している人	ママ友	飲食店経営者	飲食店	市の職員
小学生	保育園児	小学校の先生	保育士	老人ホーム	老人ホームの人たち(入居者・職員)	ソーラーパネル持っている人	商店街	商店	写真を撮るなかま



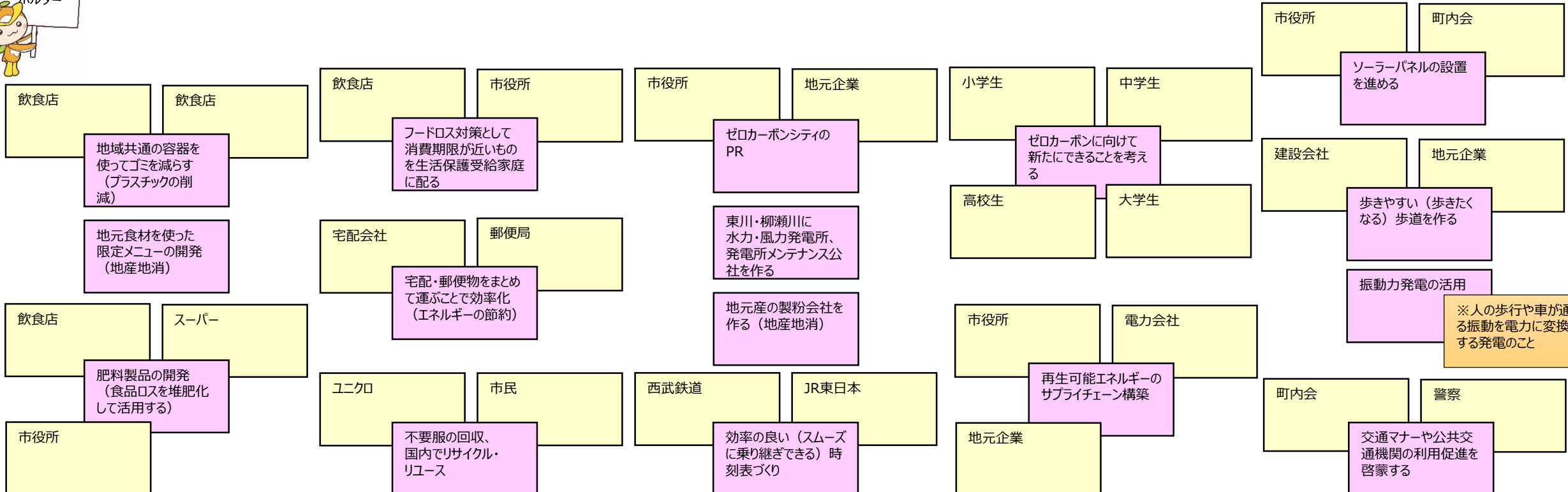
マチごとゼロカーボン市民会議（第4回）

テーマ：地域での連携からゼロカーボンを考える

グループ3



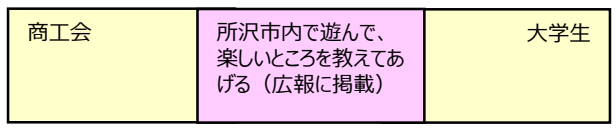
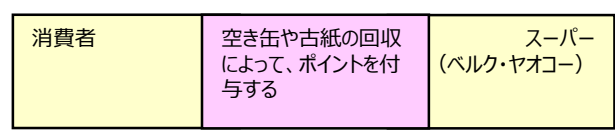
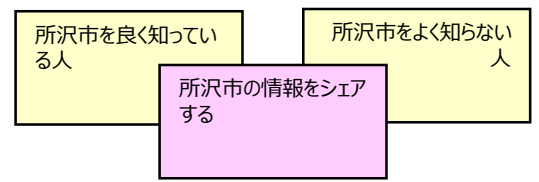
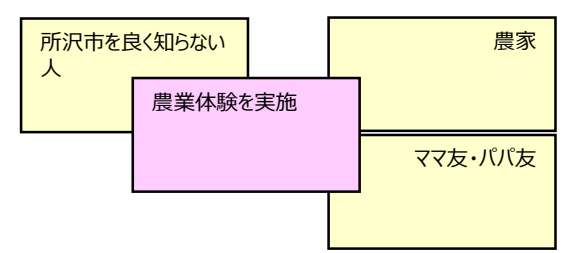
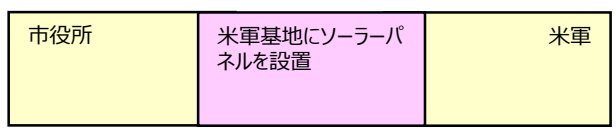
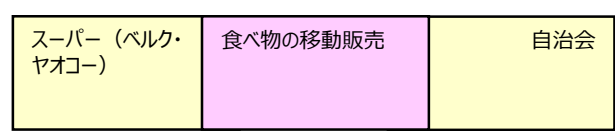
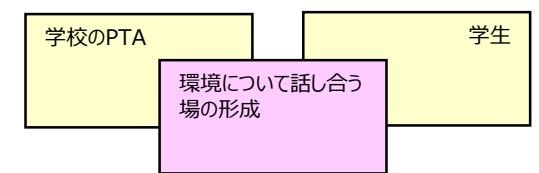
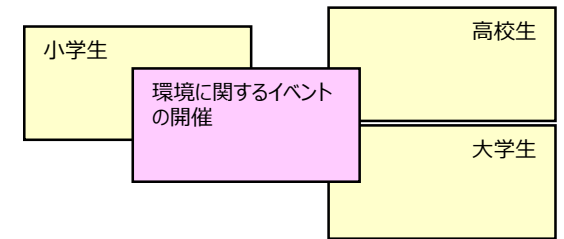
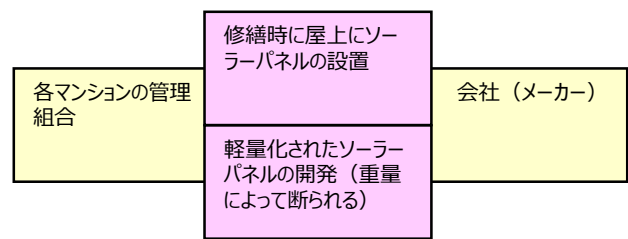
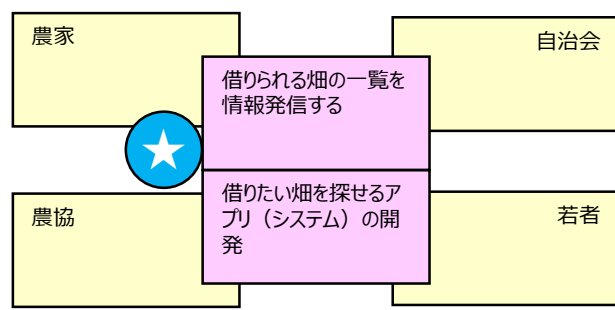
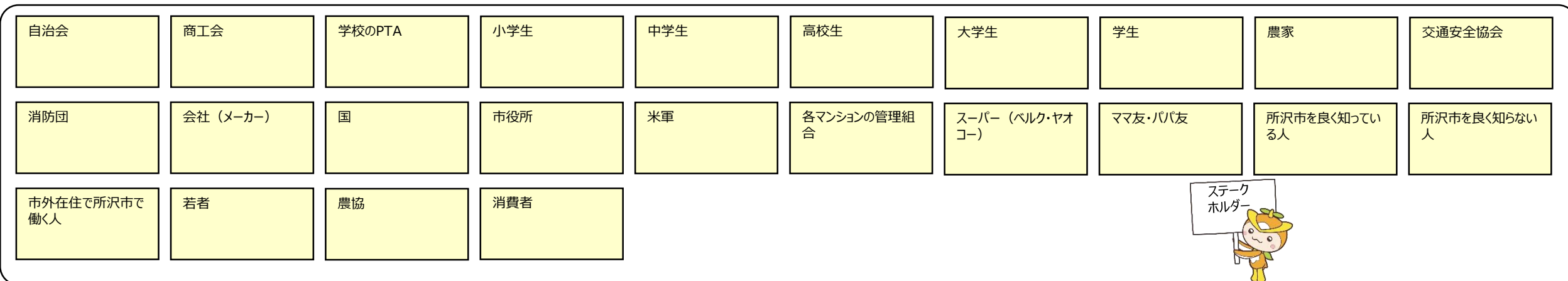
スーパーの会社	紙袋製造業者	ダンボールメーカー	西武鉄道	建設会社	市役所	市民	高校生	園児	老人会
ファミリーレストラン	ファストフード店	ユニクロ	JR東日本	宅配会社	警察	大学生	中学生	町内会	老人ホーム・デイサービス
パン屋さん	だんご屋	地元企業	自動車学校	大工さん・植木屋	消防署	郵便局	小学生	公民館	電力会社



マチごとゼロカーボン市民会議（第4回）

テーマ：地域での連携からゼロカーボンを考える

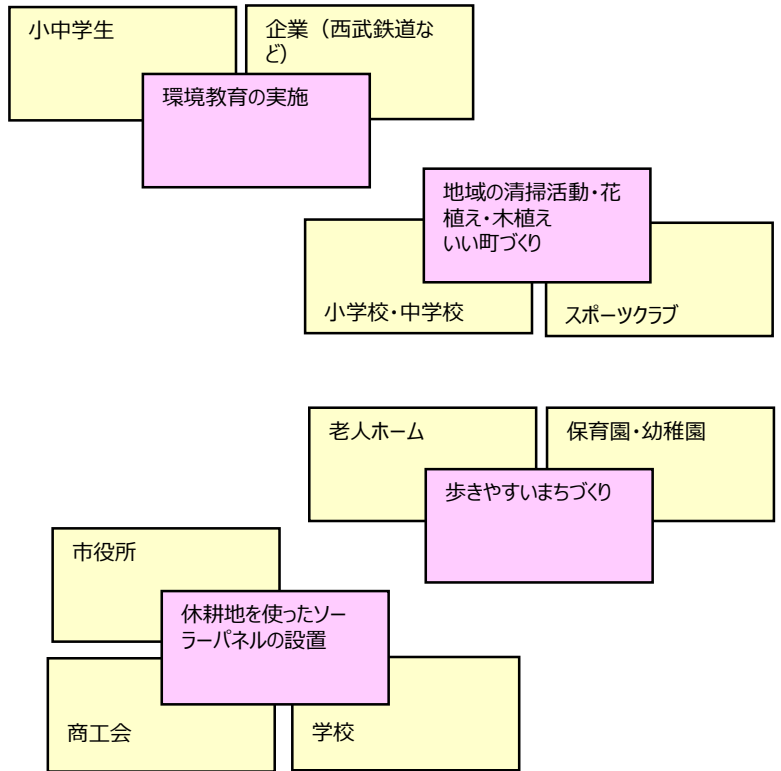
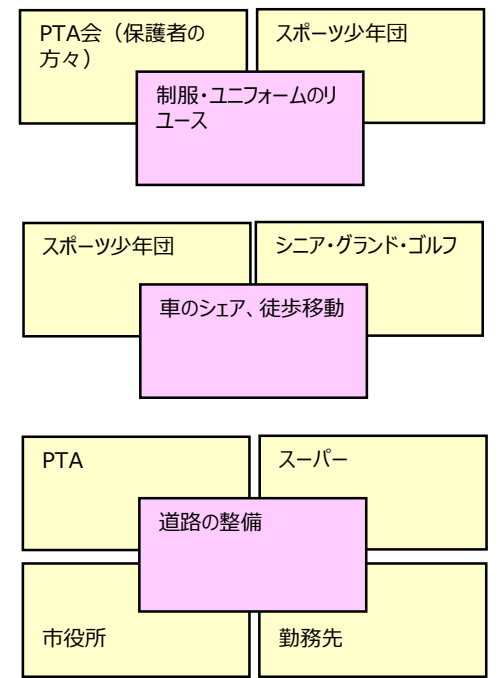
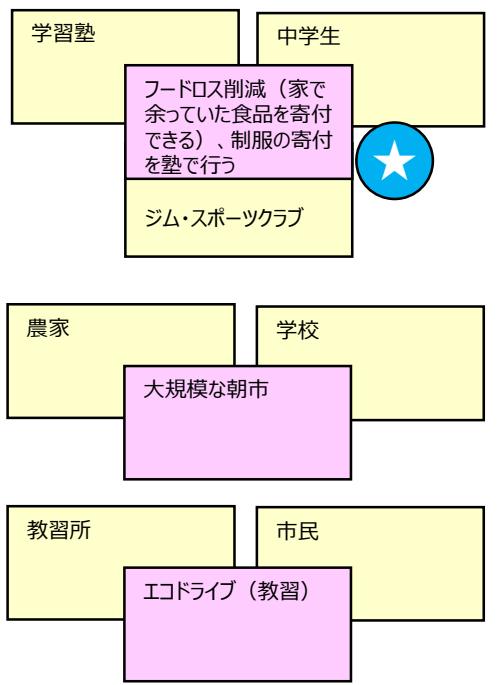
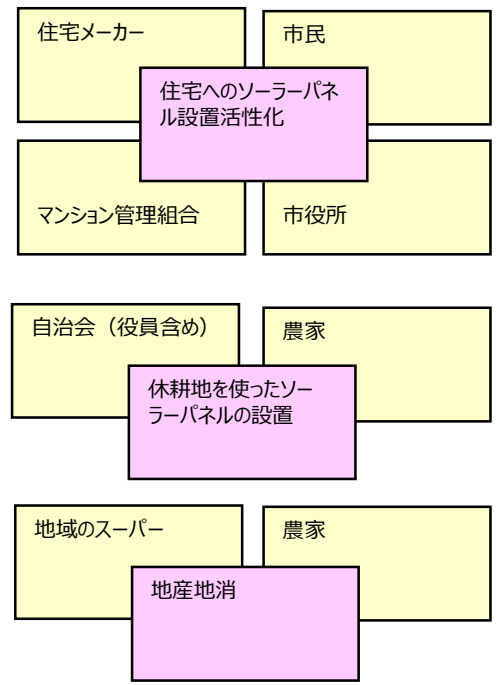
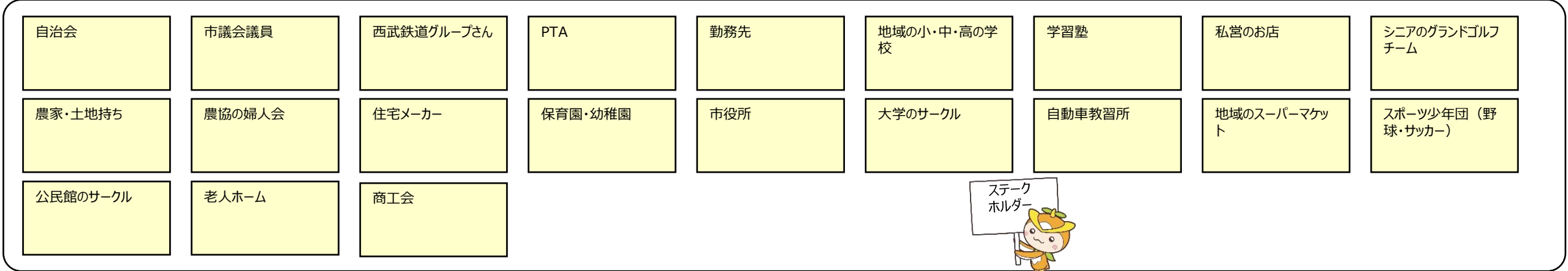
グループ5



マチごとゼロカーボン市民会議（第4回）

テーマ：地域での連携からゼロカーボンを考える

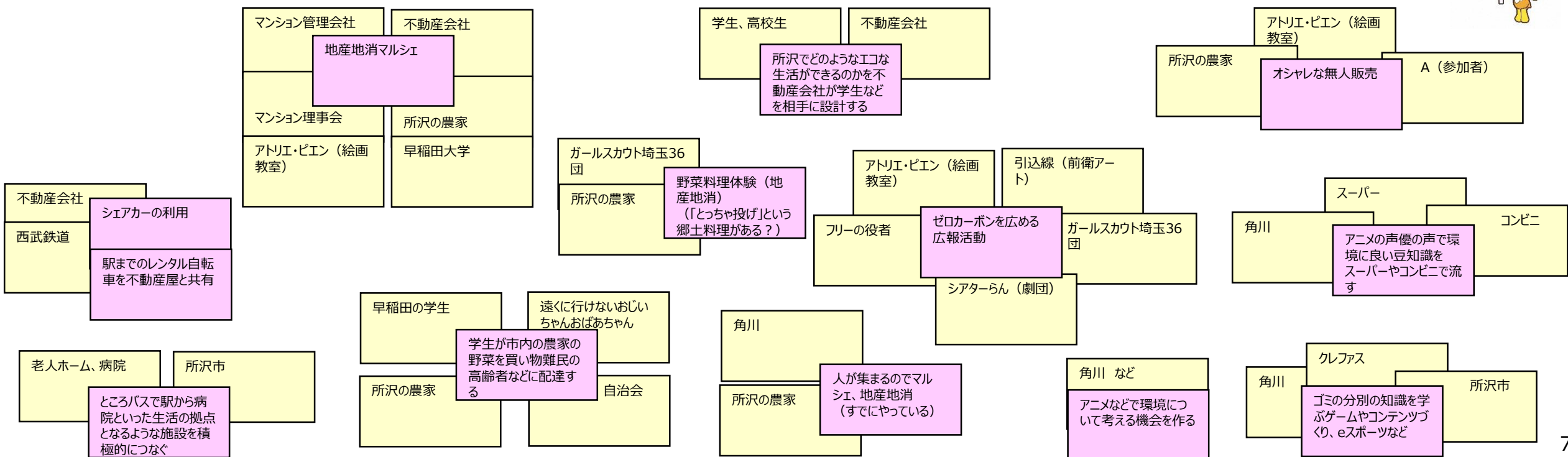
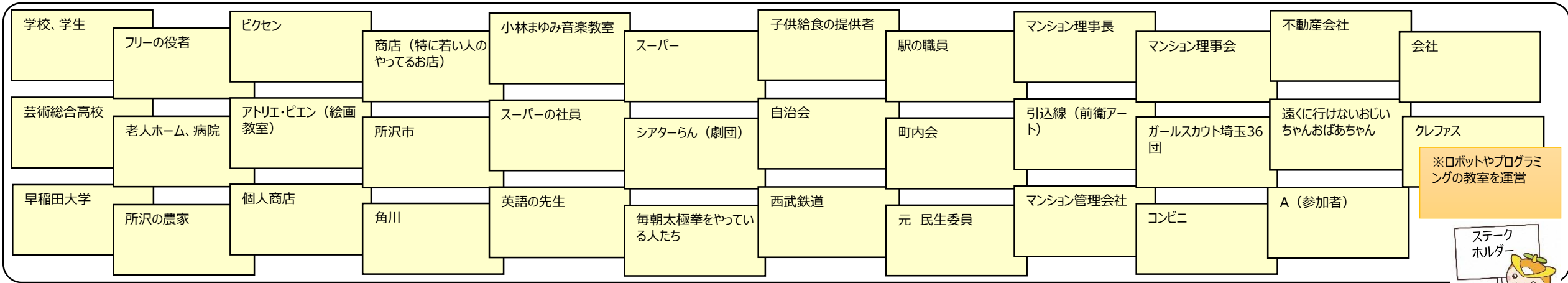
グループ6



マチごとゼロカーボン市民会議（第4回）

テーマ：地域での連携からゼロカーボンを考える

グループ7



マチごとゼロカーボン市民会議（第4回）

テーマ：地域での連携からゼロカーボンを考える

グループ8



駅前の店の連合	宗教団体	PTA	ひきこもりの方々	ボランティア	小学生・中学生	高校生・大学生	地主さん	防災トコザワ（無線）	職業訓練校
角川（出版社）	狭山茶農家	球場利用者	西武ライオンズ	所沢市	太陽光パネル設置会社	早稲田大学	西武鉄道・バス	スーパー	ジムに通っている人

